

ペットと同行避難するために

災害はいつ起こるかわかりません。いざというときに適切な対応ができるように、日頃から、準備しておきましょう。

【防災用品を準備する】

ペットを守るのは飼い主です。避難する際、ペットに必要なものを持ち出せるようにしておきましょう。

- ペットフード、水などの食料…最低でも3日分程度
- 常備薬、食器
- トイレ用品
- 首輪、リード、ケージ、キャリーバッグなど

【身元表示】

やむを得ず家に残して避難したり、突然の災害に驚いてペットとはぐれてしまうことがあります。

ペットが飼い主と離れてしまうと、保護するのに多大な時間や労力を使うだけでなく、ペットが負傷したり、衰弱などする場合があります。飼い主のもとに速やかに戻れるよう、迷子札やマイクロチップを装着しておきましょう。

【健康管理】

慣れない環境で過ごすストレスなどから、体調を崩すことがあります。

感染症の蔓延を防ぎ、ペットの健康を守るため、日頃から清潔に体を保ち、予防接種やノミの駆除などを行いましょう。

【しつけ】

避難所には動物が苦手な方、アレルギーを持っている方など、さまざまな方が共同生活を送ることになり、特別な配慮が必要となります。

安全で速やかに避難できるように、避難所で周囲に迷惑をかけないように、普段からしつけを行いコントロールができるようにしておきましょう。



※避難所で受入れが難しい場合もあります。万一の事態に備え、あらかじめ預かり先を確保しておきましょう。